

さいくうあと通信

発行
明和町役場 斎宮跡課 (明和町大字馬之上 945 番地)
電話: 0596-52-7126 FAX: 0596-52-7133
E-mail: saiuuato@town.mie-meiwa.lg.jp

斎宮跡 Area



桜 Map 2012

— 見どころをご案内 —

寒さ厳しかったこの冬。ようやく待ちわびた春がそこまでやってきました。史跡公園の芝生も若草色を帯びはじめ、やがて各所が桜色に染まります。陽気な休日には、春花の見どころの多い、史跡内のご散策をおすすめします。ご自分だけの、とっておきのお花見スポットを探してみてもいいですか。



No.1 「ふれあい広場 (博物館北側)」

芝生広場・駐車場を囲んで約 40 本が開花します。芝生も美しく刈り込まれ、お花見には最適な場所です。



No.2 「ふるさと芝生広場」
(博物館 南側)

芝生広場の周囲、遊歩道沿い、斎宮歴史博物館の周囲と、約 70 本が開花し、大変見どころの多い場所です。



No.3 「斎王の森」

森の東側広場内に約 10 本が開花します。ひっそりとした雰囲気の中でおごそかに開花する様子は大変趣きがあります。



No.4 「斎宮地内」
(斎王の森 北東側)

敷地内に孤高にも大きく枝を広げ、力強く開花する様子には生命と威厳を感じます。



No.5 「塚山古墳群」
(南東側)

緑の大きな巨木の間で、小さく細い幹に淡桜色の花を咲かせます。健気に自生する様子からは、ものあはれを感じます。

No.6 「上園芝生広場」

芝生の一画が、近い将来シバザクラの濃い桃色に包まれる様子を期待したいですね。

No.7 「古代伊勢道沿」
(塚山広場 西側)

古来から日本にある種類の木「オガタマノキ」。小さな白い花がかれんに咲く様子をぜひお近くでご覧下さい。





身近な歴史

ヤナギ並木のひみつ

いつきのみや歴史体験館がある上園芝生広場のまわりには、ヤナギ並木と道が整備されています。今回はこの道とヤナギ並木のひみつをお話したいと思います。

6月の斎王まつりがすぐ近くで行われますので、ご存知の方も多いと思いますが、この道は途中でほぼ直角に曲がっており、道としては少し通りにくく感じます。

この道は、整備されるずっと前から農道として地元の人たちによく使われていました。しかし、どのような理由で曲がっているのかはわかりませんでした。

ところが、斎宮跡の発掘調査が進み、この道の下も発掘調査が行われました。すると、現在の道の形のまま、古代の道の跡が発見され、1000年近くもの間、形を変えずに使われ続けた道だということがわかりました。それと同時に、なぜ曲がっているのかもわかりました。

今でも京都に行くと、直角に曲がっている道が多いですが、これは碁盤の目のように造られた平安京の名残が残っているからです。実は斎宮も、碁盤の目のように区切って造られたことがわかっており、この道の直角に曲がっている部分はその一番隅にあたるということが発掘調査でわかりました。

また、この道の両側にはヤナギが多く植えてありますが、これは平安時代に書かれた『延喜式(えんぎしき)』という古い本の中に、「斎宮の宮殿のまわりには溝がめぐらせてあり、そこには松・柳を並べて植えていた」と書かれていたことから、それにならって再現したものです。

身近なところに意外な歴史が埋もれているとちょっとおもしろいですね。

もしかしたら、斎王さんもこの道を歩いていたのかもしれない。1000年続く道を、あなたも歩いてみませんか。



ヤナギ並木(上園芝生広場)



斎宮跡課からのご案内



史跡内

芝生広場をレクリエーションにご利用下さい



史跡斎宮跡地内には、斎王まつりが行われる「ふるさと芝生広場」や「上園芝生広場」など広々とした芝生広場があります。これらの広場は、どなたでもご利用いただくことができます。レクリエーションや遠足、健康維持に体操やウォーキングなど、広大で安全な芝生広場をお気軽にご利用下さい。また、斎宮跡休憩所(いつき茶屋)では、ボールなどの用具の貸出も実施していますので是非ご利用下さい。

なお、団体等にご利用になる際には、事前に役場斎宮跡課までご一報ください。

<お勧めするご活用>

- ・体操やウォーキング ・レクリエーション ・遠足
- ・ボール遊びやストレッチ など

<ご活用いただけない行為>

- ・芝生や施設を損傷する行為 ・ゴミを残す行為
- ・火気を取扱う行為 ・人の迷惑となる行為 など



上園芝生広場(夏季)



ふるさと芝生広場(冬季)